

施策名：循環を基調とする地域社会の構築

事業名	担当課・室名	ページ
3 R 普及推進事業	うつくし作戦推進課	1 / 4
産業廃棄物処理施設等監視指導事業	循環社会推進課	1 / 4
廃棄物不法投棄防止対策事業	循環社会推進課	1 / 4
産業廃棄物処理施設周辺環境対策事業	循環社会推進課	1 / 4
県外産業廃棄物対策事業	循環社会推進課	2 / 4
産業廃棄物広報・啓発推進事業	循環社会推進課	2 / 4
PCB廃棄物対策推進事業	循環社会推進課	2 / 4
循環社会構築加速化事業	循環社会推進課	2 / 4
豊かな水環境保全推進事業	うつくし作戦推進課	3 / 4
大気環境監視推進事業	環境保全課	3 / 4
森と海をつなぐ環境保全推進事業	循環社会推進課	3 / 4
海岸漂着物地域対策推進事業	循環社会推進課	3 / 4
生活排水処理施設整備推進事業	公園・生活排水課	4 / 4
農業集落排水事業	公園・生活排水課	4 / 4
漁業集落排水事業	公園・生活排水課	4 / 4

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
1	3R普及推進事業 (H22 ~) うつくし作戦推進課 レジ袋を始めとするプラスチックごみの削減や、食品ロス削減等に向け、より多くの県民や事業者等に取り組みでもらえるよう、積極的な周知・啓発及び協力依頼を効果的に実施する。	①マイバッグキャンペーンの実施などレジ袋削減の推進 2,238 ②3R推進月間における啓発などプラスチックごみ対策の推進 2,123 ③食べきり推進キャンペーンの実施など食品ロス削減の推進 1,280	マイバッグキャンペーン実施回数	目標値	10	10	10	レジ袋削減枚数 [万枚]	目標値	7,200	7,200	7,200	A	
				実績値	10	11	-		実績値	7,420	7,755	-		
				達成率	100.0%	110.0%	-		達成率	103.1%	107.7%	-		
			エコバッグ作成・配布枚数	目標値	2,500	2,500	2,500	事業の成果・今後の方針						
				実績値	3,000	3,000	-	10月のマイバッグ利用促進月間を中心に、ポスター・スタンドポップの店頭掲示や店内での呼びかけ、街頭啓発などによりマイバッグの持参を呼びかけたことで、レジ袋削減枚数を増加することができた。 今後も引き続き、事業者、市町村、消費者団体と連携協力し、広報活動を強化してマイバッグの持参率向上に努める。 また、令和2年度は食品ロス削減に向けた計画の策定を行うとともに、消費者や事業者への啓発を強化する。						
				達成率	120.0%	120.0%	-							
レジ袋削減協議会開催回数	目標値	1	1	1										
	実績値	1	3	-										
	達成率	100.0%	300.0%	-										
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度											
予算	9,036	5,641	9,949											
決算	8,254	4,804	-											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
2	産業廃棄物処理施設等監視指導事業 (H20 ~) 循環社会推進課 産業廃棄物処理業者自らがレベルアップを図るための仕組みづくり及び産業廃棄物監視員によるパトロールや水質検査、経営審査など産業廃棄物処理施設の監視指導を実施することにより、産業廃棄物の適正処理の徹底を図る。	①産業廃棄物監視員に要する経費 25,913 ②産業廃棄物に係る検査指導 11,434 ③ドローンを活用した産業廃棄物処理施設等の監視 1,630	産業廃棄物監視員監視箇所数	目標値	10,000	10,000	10,000	保管基準違反による県管轄産業廃棄物処理施設火災防止率 [%]	目標値	100.0	100.0	100.0	A	
				実績値	8,760	8,000	-		実績値	100.0	100.0	-		
				達成率	87.6%	80.0%	-		達成率	100.0%	100.0%	-		
			スカイパトロール件数	目標値	4	4	4	事業の成果・今後の方針						
				実績値	4	4	-	産業廃棄物監視員によるパトロール等により適正処理を推進した結果、県内の産業廃棄物処理施設における保管基準違反による火災は、昨年度に引き続き0件と目標を達成した。 しかしながら、依然として不適正処理が原因と見られる水質悪化が発生していることから、今後もスカイパトロールやドローンなど上空からの監視を含め、より一層体制の強化に努める。						
				達成率	100.0%	100.0%	-							
ドローンによる監視箇所数	目標値	10	10	10										
	実績値	13	18	-										
	達成率	130.0%	180.0%	-										
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度											
予算	43,853	39,860	48,438											
決算	42,281	36,397	-											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
3	廃棄物不法投棄防止対策事業 (H17 ~) 循環社会推進課 不法投棄された廃棄物を撤去し、再発が懸念される箇所に不法投棄防止用フェンスや監視カメラを設置するとともに、市町村が実施する不法投棄対策事業に対する支援を実施することにより、全県的に不法投棄の再発防止を図る。	①不法投棄防止対策等を行う市町村に対する補助 30,000 ②産業廃棄物排出処分状況調査 20,870 ③行政代執行に対する補助 16,264 ④不法投棄防止用フェンスの設置や不法投棄の監視及び撤去 14,246	不法投棄廃棄物撤去箇所数	目標値	12	12	12	フェンス設置箇所の不法投棄再発防止率 [%]	目標値	100.0	100.0	100.0	A	
				実績値	16	23	-		実績値	100.0	100.0	-		
				達成率	133.3%	191.7%	-		達成率	100.0%	100.0%	-		
			検問実施箇所数	目標値	3	3	3	事業の成果・今後の方針						
				実績値	4	4	-	令和元年度は7箇所に不法投棄防止用フェンスの設置を行い、全ての箇所で不法投棄の再発を防止することができた。 しかしながら、県内の不法投棄件数については、年度毎に増減を繰り返す、大幅な増加こそないものの完全な減少傾向とは言えない状況であることから、引き続き不法投棄の未然防止に取り組む。 (翌年度繰越額 9,517千円)						
				達成率	133.3%	133.3%	-							
不法投棄防止用フェンス設置箇所数	目標値	5	5	5										
	実績値	6	7	-										
	達成率	120.0%	140.0%	-										
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度											
予算	58,158	91,237	90,375											
決算	48,863	74,498	-											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
4	産業廃棄物処理施設周辺環境対策事業 (H18 ~) 循環社会推進課 産業廃棄物処理施設周辺住民の不安を解消するため、市町村または処理施設設置者が行う施設周辺環境整備に対し助成する。	①産業廃棄物処理施設周辺の環境対策に対する補助 59,502	事業実施箇所数	目標値	3	3	3	住民の不安解消箇所数 [箇所]	目標値	3	3	3	A	
				実績値	7	9	-		実績値	7	-			
				達成率	233.3%	300.0%	-		達成率	233.3%	300.0%	-		
				目標値				事業の成果・今後の方針						
				実績値				令和元年度は9箇所において周辺環境整備事業を実施し、産業廃棄物処理施設周辺住民の不安を解消することができた。 今後も周辺住民の不安解消に資するため、引き続き事業を実施していく。 また、平成29年度に通算限度額の見直しを行ったが、翌年度に限度額に達した施設があり、大規模施設周辺や立地密度が高い地域など周辺環境負荷が大きい箇所への対応として、状況に応じて要綱の改正を検討していく。						
				達成率										
	目標値													
	実績値													
	達成率													
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度											
予算	49,767	59,969	80,329											
決算	46,555	57,834	-											

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
5	県外産業廃棄物対策事業 (H18 ~) 循環社会推進課 県外から搬入される産業廃棄物の適正な処理を推進し、県民の生活環境の保全を図るため、不適正な廃棄物の搬入に対する対策を強化し、全県的に不適正な県外産業廃棄物の搬入防止を図る。	①環境保全協力金基金の積立 157,002 ②県外産業廃棄物を受け入れる県内処理施設への調査 13,435 ③保健所設置市が実施する県外産業廃棄物対策に対する補助 6,000 ④県外排出事業者への立入調査 1,861	県外排出事業者立入数	目標値	24	24	24	県外産業廃棄物搬入処分場排水の維持管理基準達成率 目標値 100.0 実績値 89.0 達成率 89.0%	目標値	100.0	100.0	100.0	B		
			[回]	実績値	36	30	-		実績値	89.0	-				
				達成率	150.0%	125.0%	-		達成率	89.0%	-				
			県外産業廃棄物受入業者への立入検査数	目標値	60	60	60	事業の成果・今後の方針 年々県外からの産業廃棄物搬入事前協議の件数は増加している中、目標値以上の立入検査を行うことで監視体制を強化し、排水の維持管理基準達成率は昨年度より向上した。 立入検査時において、県外から搬入される産業廃棄物の中に、有機物の付着や許可品目以外の廃棄物の混入が未だ散見されるため、今後も、監視指導を的確に実施し、不適正な県外産業廃棄物の搬入防止に努める。							
			[回]	実績値	66	82	-								
県外産業廃棄物搬入事前協議等の件数	目標値	800	800	800											
[件]	実績値	1,145	1,236	-									達成率	143.1%	154.5%
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度												
予算	162,988	178,881	166,029												
決算	162,084	174,488	-												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
6	産業廃棄物広報・啓発推進事業 (H23 ~) 循環社会推進課 マスメディアによる広報活動を通じて、産業廃棄物の不法投棄の防止、資源化・再生利用の促進、各種報告及びPCB廃棄物の早期処理等の必要性についての県民の理解を深める。	①産業廃棄物に関する各種広報の実施 12,863	新聞掲載及びCM放送回数	目標値	10	10	10	循環社会推進課ホームページアクセス件数 目標値 4,500 実績値 12,758 達成率 283.5%	目標値	4,500	5,000	5,500	A		
			[回]	実績値	16	8	-		実績値	12,758	-				
				達成率	160.0%	80.0%	-		達成率	283.5%	-				
			広報媒体数	目標値	2	2	2	事業の成果・今後の方針 令和元年度から、PCB使用安定器についてテレビCMによる広報を取り入れた結果、問い合わせ件数が増加し、早期調査・処理につながった。 令和2年度も引き続き広報媒体としてテレビCMを活用し、不法投棄やごみの不法焼却防止の周知に努める。							
			[数]	実績値	2	2	-								
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度												
予算	12,945	12,863	10,502												
決算	12,945	12,863	-												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
7	PCB廃棄物対策推進事業 (H13 ~) 循環社会推進課 PCB廃棄物を処理期限までに適正に処理するため、市町村や民間企業等で使用していたPCB使用安定器の掘り起こし調査等を行うとともに、発見されたPCB使用安定器の適正処理に向けて立入調査を行う。	①PCB使用安定器掘り起こし調査 6,511 ②PCB廃棄物未処理業者への指導 312	PCB安定器保有不明事業者への通知文書発出件数	目標値	5,000	500	200	PCB使用安定器調査進捗率 目標値 33.0 実績値 47.0 達成率 142.4%	目標値	33.0	67.0	100.0	A		
			[件]	実績値	9,973	3,398	-		実績値	47.0	-				
				達成率	199.5%	67.9.6%	-		達成率	142.4%	-				
			PCB保管事業所立入件数	目標値	30	30	30	事業の成果・今後の方針 通知文書によるPCB使用安定器掘り起こし調査に加え、民間委託による戸別訪問調査を実施したことにより、調査進捗率は目標を達成することができた。 PCB使用安定器の処理期限である令和2年度末までに調査進捗率100%を達成するため、引き続き、民間の建築物及び市町村所管建築物等の調査を進める。併せて、発見されたPCB使用安定器の所有者へ立入指導することで、適正処理を推進していく。							
			[件]	実績値	47	63	-								
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度												
予算	12,553	6,823	12,168												
決算	11,162	3,966	-												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
8	循環社会構築加速化事業 (H29 ~) 循環社会推進課 焼却残さ等のセメント原料化、モデル事業、中間処理業者等向けセミナーにより廃棄物の減量化・再資源化率を向上させるとともに、市町村の災害廃棄物の処理能力強化を図る。	①排出事業者講習会等の実施 2,945 ②3R研究開発等事業に対する補助 2,500 ③リサイクル認定製品認定制度等の推進 2,446 ④災害廃棄物処理における連携強化 1,191	資源推進協議会の開催	目標値	3	3	3	最終処分場残余年数 目標値 30.8 実績値 29.0 達成率 94.2%	目標値	30.8	29.0	28.0	B		
			[回]	実績値	3	3	-		実績値	29.0	-				
				達成率	100.0%	100.0%	-		達成率	94.2%	-				
			自治体職員向け災害廃棄物研修の参加者数	目標値	21	24	27	事業の成果・今後の方針 令和元年度は循環産業牽引企業育成講習会等を開催し、県内企業の意識啓発、レベルアップを図ることにより、廃棄物の再資源化率の向上に寄与した。 今後は、事業者アンケートを基に特定のテーマ(産廃業界における労務管理等)についてセミナーを開催するとともに、モデル事業に採択された企業の成果発表の場とし、県内企業の意識啓発、レベルアップを図っていく。							
			[人]	実績値	28	24	-								
循環産業牽引企業育成講習会の1回当たりの参加者数	目標値	60	60	60											
[人]	実績値	86	70	-									達成率	143.3%	116.7%
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度												
予算	14,172	12,301	14,877												
決算	13,250	10,076	-												

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価	
9	豊かな水環境保全推進事業 (H29 ~) うつくし作戦推進課 豊かな水環境の保全活動を推進するため、モデル河川(筑後川、大分川、大野川、犬丸川)における地元住民の主体的な活動などを支援する。	①流域会議が行う河川保全活動への支援 1,280 ②ジュニア水環境サミットの開催 1,000 ③川づくり大学の運営 651	流域会議が住民に対して行った啓発活動 [回] 川づくり大学の受講者数 [人] モデル河川での流域会議、連絡会議開催回数 [回]	目標値	5	5	5	水環境保全の啓発活動への参加者数 [累計:人] 事業の成果・今後の方針 令和2年2月には大分川流域で「庄内『水の輪』会議」、「挟間水辺空間利用推進会議」が新たに設立され、川づくりを通じた活力ある地域づくりの体制が強化された。 引き続き、モデル河川における地元住民の活動の支援を行うとともに、河川環境を取り巻く変化に対応するため、里川づくり活動支援、川づくりリーダーの育成、上下流の交流機会の創出など活動の支援と基盤整備を行う。	目標値	3,000	4,500	6,000	B	
				実績値	5	7	—		実績値	3,500	4,364	—		
				達成率	100.0%	140.0%	—		達成率	116.7%	97.0%	—		
				目標値			20		20	目標値				8
				実績値			23		—	実績値				9
達成率			115.0%	—	達成率			112.5%						
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度											
予算	3,404	2,931	2,907											
決算	2,474	1,935	—											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
10	大気環境監視推進事業 (H25 ~) 環境保全課 微小粒子状物質(PM2.5)等の大気汚染物質に対する適切な削減対策を講じるため、PM2.5の成分分析を行い、その結果を基に発生源に対する監視指導を実施する。	①衛生環境研究センターダイオキシン分析室の改修 26,725 ②PM2.5等の大気汚染物質の調査 1,950 ③県内2地点(由布、中津)におけるPM2.5の成分分析の実施 1,623	PM2.5の調査実施日数 [日]	目標値	112	112	112	PM2.5環境基準達成日率 [％] 事業の成果・今後の方針 平成30年度および令和元年度において、PM2.5成分分析を中津市及び由布市で実施した。あわせて平成28・29年度の結果を基に、発生源となりうる工場等への監視指導を強化した。 今後は両地点における発生源の寄与等を解析し、発生源となりうる工場等への監視・指導を強化するなど効果的なPM2.5削減対策の検討を行う。 ※令和元年度実績は令和2年9月頃に確定するため、前年度実績で評価	目標値	97.0	97.3	97.4	A
				実績値	112	112	—		実績値	99.8	—	—	
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	102.9%	—	—	
				目標値					目標値				
				実績値					実績値				
達成率				達成率									
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算	4,173	31,503	4,639										
決算	4,173	27,032	—										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
11	森と海をつなぐ環境保全推進事業 (H18 ~) 循環社会推進課 自発的に行う流木等の撤去に必要な費用を助成するとともに、上流域住民への普及啓発活動に必要な費用を助成し、海岸の環境保全に対する意識向上を図る。	①NPO、自治会等が行う海岸漂着物回収処理費用への補助 3,000	補助事業申請団体数 [団体]	目標値	7	7	7	海岸清掃参加者数 [人] 事業の成果・今後の方針 令和元年度は8団体に対して補助を行い、目標を大きく上回る海岸清掃者数となるなど、海岸の環境保全に対する意識向上を図ることができた。 海岸保全は下流域住民による自発的な取組によるところが大きい一方で、海岸ごみの発生源となる上流域住民の当事者意識が不足しているため、今後は上流域住民への啓発を進める。	目標値	2,280	2,280	2,280	A
				実績値	8	8	—		実績値	4,572	4,399	—	
				達成率	114.3%	114.3%	—		達成率	200.5%	192.9%	—	
				目標値					目標値				
				実績値					実績値				
達成率				達成率									
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算	2,100	3,000	3,000										
決算	1,810	2,053	—										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
12	海岸漂着物地域対策推進事業 (H22 ~) 循環社会推進課 海岸の景観や環境を保全するため、「大分県きれいな海岸づくり推進計画」に基づき、プラスチックや流木等をはじめとする海岸ごみの回収・処分を実施する。	①海岸漂着物の回収処理 43,537 ②市町村による海岸漂着物回収処理に対する補助 25,759 ③地域計画策定にかかる海岸漂着物実態調査 11,131 ④海岸清掃啓発タオル及び学習用冊子の作成 8,273	海岸清掃を実施した市町村数 [市町]	目標値	12	12	12	定期的な清掃実施海岸数 [箇所] 事業の成果・今後の方針 令和元年度は、26件の回収処理を実施し、海岸の景観や環境の保全を推進することができた。 海洋ごみの8割は陸地起源であるが、沿岸部の住民以外には身近な問題として認識されていないため、今後は、内陸部の住民に対しても啓発を進めていく。 また、近年、災害が多発している中で一時的な回収・処理事業が増加しているが、一時的な回収処理のみならず、恒常的な海岸保全の取組を進めていく。	目標値	5	5	6	A
				実績値	10	10	—		実績値	5	5	—	
				達成率	83.3%	83.3%	—		達成率	100.0%	100.0%	—	
				目標値					目標値				
				実績値					実績値				
達成率				達成率									
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算	104,655	88,996	137,788										
決算	103,387	87,144	—										

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
13	生活排水処理施設整備推進事業 (S59 ~) 公園・生活排水課	①合併処理浄化槽転換促進のため、設置費の一部を補助 175,183 ②生活排水処理施設整備推進のため、建設費の一部を補助 113,088	合併処理浄化槽転換促進事業の交付市町数 [市町]	目標値	16	16	16	生活排水処理率	目標値	78.1	79.7	81.3	B
				実績値	16	16	—		実績値	76.9	—	—	
	達成率	100.0%	100.0%	—	[%]	達成率	98.5%	—	—				
	目標値	14	14	14	事業の成果・今後の方針								
	実績値	14	14	—	平成30年度の生活排水処理率は76.9%で目標を概ね達成することができた。今後も下水道全体計画区域のうち整備効率の悪い地区は合併処理浄化槽の整備を促進し、人口密集地等で下水道が未整備の地域は下水道を早急に整備するなど、地域に応じた効率的な生活排水処理施設の整備を推進するため市町村へ指導する。また、県民に対する水環境保全への啓発活動を強化するとともに、持続可能な下水道事業の運営を目指した各市町村と連携した広域化・共同化計画の速やかな策定に努める。								
	達成率	100.0%	100.0%	—	国調査の公表時期が翌年9月以降となるため、評価は平成30年度実績を採用。								
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値									
予算	273,269	289,436	414,444	実績値									
決算	263,518	273,065	—	達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
14	農業集落排水事業 (S59 ~) 公園・生活排水課	①汚水処理施設及び管路施設の改築・維持管理費の一部を補助 32,495	農集補助金の交付市数 [市]	目標値	4	7	6	生活排水処理率	目標値	78.1	79.7	81.3	B
				実績値	4	7	—		実績値	76.9	—	—	
	達成率	100.0%	100.0%	—	[%]	達成率	98.5%	—	—				
	目標値				事業の成果・今後の方針								
	実績値				平成30年度の生活排水処理率は76.9%で目標を概ね達成することができた。今後は経年劣化により、施設の機能保全対策が本格化することが予想される。供用開始から20年以上経過した施設が23施設あることから、最速整備構想で計画的かつ効率的に改築を実施していく。								
	達成率				国調査の公表時期が翌年9月以降となるため、評価は平成30年度実績を採用。								
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値									
予算	26,298	32,495	42,500	実績値									
決算	26,298	32,495	—	達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
15	漁業集落排水事業 (S59 ~) 公園・生活排水課	①汚水処理施設の改築等費の一部を補助 43,525	漁集補助金の交付市数 [市]	目標値	2	1	3	生活排水処理率	目標値	78.1	79.7	81.3	B
				実績値	2	1	—		実績値	76.9	—	—	
	達成率	100.0%	100.0%	—	[%]	達成率	98.5%	—	—				
	目標値				事業の成果・今後の方針								
	実績値				平成30年度の生活排水処理率は76.9%で目標を概ね達成することができた。今後は経年劣化により、施設の機能保全対策が本格化することが予想される。供用開始から20年以上経過した施設が8施設あることから、機能保全計画で計画的かつ効率的に改築を実施していく。								
	達成率				国調査の公表時期が翌年9月以降となるため、評価は平成30年度実績を採用。 (翌年度繰越額 36,864千円)								
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値									
予算	22,764	43,525	60,000	実績値									
決算	22,764	6,661	—	達成率									